



JPBOT(日本小型水難救助艇操縦士養成所)について

平成31年2月1日

開催者 : 群馬ボートライセンススクール  
実施機関 : JPBOT プロジェクト

### 【JPBOTについて】

JPBOT(Japan Professional Boat Operator Training center)は、公的に小型船舶を使用する小型水難救助艇操縦士<sup>(注)</sup>の育成を通じて水上安全や安全運航に貢献し、水難・海難事故の防止を図ることを目的とした、(一財)日本海洋レジャー安全・振興協会、(一社)日本小型水難救助艇協会、(公財)マリンスポーツ財団の3団体連携による協同運営組織である。平成30年4月より事業を開始。

(注)小型水難救助艇操縦士：国民の生命、身体及び財産を水難、海難等から保護し、社会公共の福祉の増進に資することを目的として公的に利用される小型舟艇を操縦する小型船舶操縦士をいう。

### 【JPBOT講習の目的】

講習会は、公的に舟艇救助を行う者に対し、救助に船舶を利用することの概念を顕在化し、船上における責任を明確化するとともに安全運航に必須となる知識、操縦技術を修得させることによって小型水難救助艇操縦士として育成し、認定することを目的とする。

また、講習会を通じて水上安全と安全運航の連携を図り、舟艇の公的利用における安全基準や最善慣行、あるいは安全運航教育の在り方を模索する。

### 【養成講習会の内容】

講習会は、IRB(動力付きゴムボート)、RWC(水上オートバイ)、PB(モーターボート)の3種類があり、それぞれ6段階に分かれている。ステージが進むほどより高度な内容になっていく。

現在、IRB講習会は、安全で効果的な小型船舶の利用において最も重要だと考えるステージ1及びステージ2のみ実施している。

ステージ1/アウェアネスレベル、ステージ2/ベーシックレベル

ステージ3/イントロダクションレベル、ステージ4/インターミディエイトレベル

ステージ5/オペレーショナルレベル、ステージ6/テクニシャンレベル

# 修了証明書

あなたは、JPBOT(日本小型水難救助艇操縦士養成所)に於いて以下のコースを修了したことを証明します。

氏名 マリス 太郎  
講習の種類 IRB コース ステージ 1・2  
主催 公益財団法人マリンスポーツ財団  
講習場所 静岡県 三ヶ日青年の家  
講習期間 自 2018年11月29日  
至 2018年11月30日  
資格者番号 AA001  
有効期限 2021年11月30日まで

日本水難救助艇操縦士養成所  
Japan Professional Boat Operator Training Center

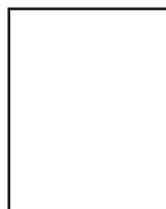


Professional Boat Operator Qualification Card

小型水難救助艇操縦士資格者証



講習コース IRB コース  
資格者番号 AA001  
交付年月日 2018年12月15日  
氏名 マリス 太郎  
Name Maris Taro  
生年月日 1990年5月27日



2021年12月15日まで有効

日本小型水難救助艇操縦士講習所  
Japan Professional Boat Operator Training Center



開催者 : 群馬ボートライセンススクール  
実施機関 : JPBOT プロジェクト